



平成30年中

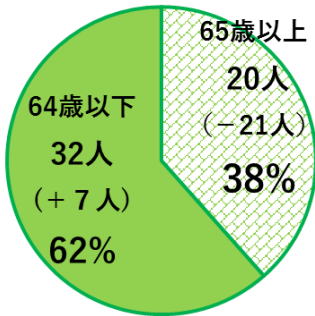
京都府内の交通事故～死亡事故の特徴～

	平成29年	平成30年	(前年対比)
発生件数 (件)	7,145	6,142	(-1,003)
死亡事故件数 (件)	64	51	(-13)
死者数 (人)	66	52	(-14)
負傷者数 (人)	8,530	7,258	(-1,272)

- 発生件数、負傷者数ともに前年に比べて約14%減少。
- 死亡数は、統計史上最少でした。(前年対比-14人)

※ 全国における交通死亡事故の特徴等も公表されていますので、警察庁HP等をご参照ください。

★高齢者死者数(人)は、前年対比-21人と大幅に減少し、割合も50%を切りました。

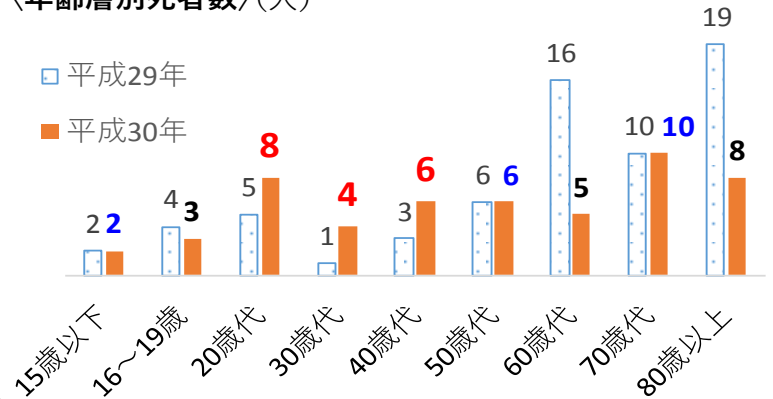


〈高齢者の交通死者数〉 (人)



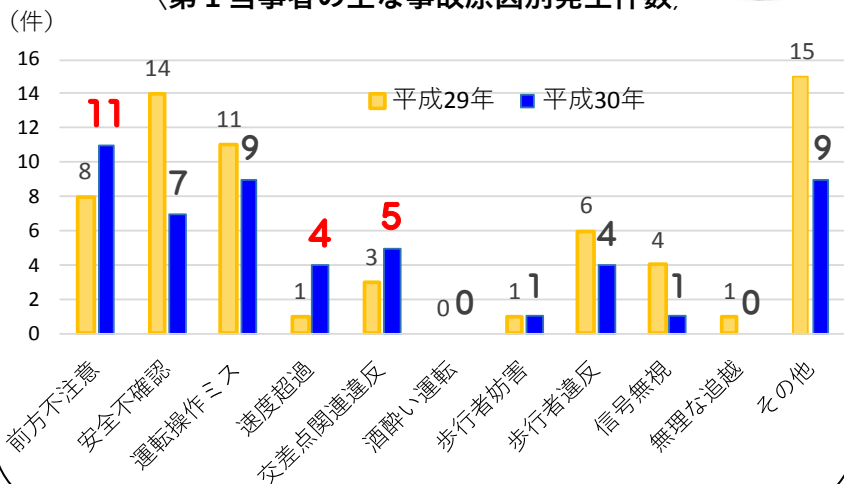
★20歳代、30歳代、40歳代の事故死者が増加!!

〈年齢層別死者数〉(人)



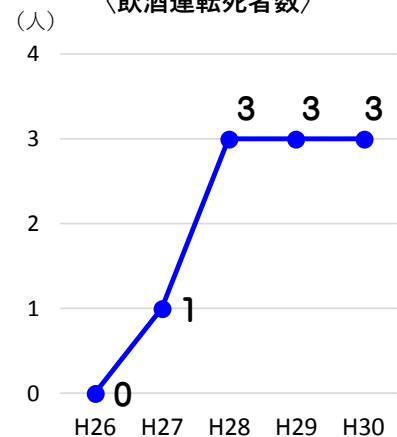
★前方不注意や速度超過等が増加!! (ともに前年対比+3件)

〈第1当事者の主な事故原因別発生件数〉



★なくなる、飲酒運転なくそう飲酒運転! 皆で!!

〈飲酒運転死者数〉



※酒酔い及び酒気帯び含む人員(原付含む二輪、四輪自動車の運転者)

交通事故をなくすため、一人ひとりが
交通ルールを守りましょう